



都内初！

株式会社コークッキングと食品ロス削減協定を締結しました

22日、区は、フードシェアリングサービス「TABETE（タベテ）」を運営する株式会社コークッキングと協定を締結。互いに連携して食品ロス削減に取り組むとともに、テイクアウトを活用し、新型コロナウイルス感染拡大で苦境に立つ飲食店を応援していきます。

区では、平成30年12月より、食品ロス削減に取り組む飲食店等を登録する「食べのこし0（ゼロ）応援店」事業を開始し、食品ロス削減に取り組んでいます。さらなる食品ロス削減と区民意識の向上を図るため、フードシェアリングサービス「TABETE」を運営する株式会社コークッキングと、4月22日に協定を締結しました。この協定締結により、互いに連携して食品ロス削減に取り組んでいきます。同様の協定は、都内では初となります。

※フードシェアリングサービス

まだ食べられるにもかかわらず、廃棄となる商品を割引価格で販売する店舗と消費者をアプリでマッチングする事業

■協定締結先 株式会社コークッキング

株式会社コークッキングは、食品ロス削減に繋がるフードシェアリングサービスアプリ「TABETE」を運営しています。

■協定内容

区は、飲食店等におけるフードシェアリングを含めた食品ロス削減の取組に関する広報・PR活動及び「TABETE」の利用促進に向けた普及啓発活動を行います。

株式会社コークッキングは「TABETE」の区内でのPR活動及び利用促進に向けた活動、区の実施する「食べのこし0応援店」事業を含めた区内での食品ロス削減に関する取り組みへの協力等を行います。

■「TABETE」×杉並区 スタートダッシュキャンペーン

「TABETE」と杉並区の連携協定を記念して、区内の「TABETE」加盟店舗で使える割引レスキューパス（有効期間 令和2年4月1日～6月30日）を配布しています。

■テイクアウト応援！「お店もレスキュー！プロジェクト」実施中！

新型コロナウイルス感染拡大のため、区内でもテイクアウトを始めるお店が増えています。苦境に立つ飲食店の応援のため、通常の余剰品とは性質が異なりますが、期間限定でテイクアウトメニューが幅広く出品されています。

(参考1) 「TABETE」について

「TABETE」で「食べ手もハッピー、お店もハッピー」



「TABETE」には、お店で余ってしまいそうなメニューや、まだおいしく食べられるものの、捨てざるを得ない商品などが出品されています。アプリで気になるメニューを見つけたら、そのままスマホで購入（クレジットカード決済）できます。おいしく・楽しく・お得に食事を購入し、食べることが、食品ロス削減につながります。

■ 「TABETE」についての動画（動画URL：<https://youtu.be/nKxfop4sqio>）

広報番組すぎなみスタイル「アプリを使って食品ロスを減らそう」

「TABETE」の仕組みとともに、区内で実際に活用しているお店や区民の声を一緒に紹介しています。



(参考2) 杉並区「食べのこし0（ゼロ）応援店」について



区では、食べ残しなどで食べられるのに捨てられる食品（食品ロス）を減らすため、区と食品ロスの削減に取り組む飲食店、小売店等を「食べのこし0 応援店」として登録しています。現在の登録数は、280店舗です。

【問い合わせ先】

ごみ減量対策課：03-3312-2111（内線 3723）

広報課報道係：03-3312-2111（代表）